

※下表の空欄に環境配慮設計の概要をコメントしてください。

配慮項目	評価点	重み係数	内 訳						
■1.「地球温暖化対策」の推進									
1.1 建物の熱負荷抑制									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください ペアガラスの採用や屋根、壁、床に十分な断熱をするなど、建物の熱負荷低減に配慮した。	3.0	0.00	Q1	室内環境	2	2.1	室温制御	2	外皮性能
	0.0	0.00							
	5.0	1.00	LR1	エネルギー	1				
小計	5.0	0.03							
1.2 自然エネルギーの利用									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください 住戸の外部建具について、出来る限り、設置することにより、自然採光を積極的に取り入れるよう配慮した。	5.0	1.00	LR1	エネルギー	2				
小計	5.0	0.07							
1.3 設備システムの高効率化									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。□ 照明器具はLEDを中心とした高効率な器具を採用し、無駄のないエネルギー使用を実現した。	3.7	1.00	LR1	エネルギー	3				
小計	3.7	0.33							
1.4 設備システムの効率的運用									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください 高効率なガス給湯機器を採用し、エネルギーの削減を図った。	3.0	0.00	LR1	エネルギー	4				
	3.0	0.00	LR1	エネルギー	4				
小計	0.0	0.00							
1.5 資源・マテリアル対策									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。□ 構造耐力上主要な部分の基礎杭について、高炉セメントを採用する事により、資源リサイクルに配慮した。	3.0	0.10	LR2	資源・マテリアル	1				
	3.0	0.11	LR2	資源・マテリアル	1				
	3.0	0.05	LR2	資源・マテリアル	1				
	3.0	0.08	LR2	資源・マテリアル	2				
	3.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2				
	5.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2				
	1.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2				
	3.0	0.08	LR2	資源・マテリアル	2				
	5.0	0.15	LR2	資源・マテリアル	2				
小計	3.3	0.40							
1.6 ライフサイクルCO2排出率									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください ライフサイクルCO2の削減に努め、光害対策に配慮した。	3.9	1.00	LR3	敷地外環境	1				
小計	3.9	0.17							
1.「地球温暖化対策」の推進の評価	3.7	0.64							
■2.「ヒートアイランド対策」の推進									
2.1 温熱環境の向上									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。 敷地内に、緑化をできる限り設けることにより、ヒートアイランド対策に配慮した。	2.0	0.49	Q3	室外環境(敷地内)	1				
	3.0	0.24	Q3	室外環境(敷地内)	3				
	3.0	0.27	LR3	敷地外環境	2				
小計	2.5	0.96							
2.2 交通負荷抑制									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。 建物利用者のための適切な自転車置場や駐車スペースを確保した。	1.0	1.00	LR3	敷地外環境	2				
小計	1.0	0.04							
2.「ヒートアイランド対策」の推進の評価	2.4	0.21							
■3.「長寿命化対策」の推進									
3.1 耐用性の向上									
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。 コンクリートの躯体材用について、劣化対策等級3相当とした。	3.0	0.18	Q2	サービス性能	2				
	3.0	0.27	Q2	サービス性能	2				
	5.0	0.11	Q2	サービス性能	2				
	2.0	0.11	Q2	サービス性能	2				
	2.0	0.05	Q2	サービス性能	2				
	3.0	0.05	Q2	サービス性能	2				
	4.0	0.11	Q2	サービス性能	2				
	2.0	0.11	Q2	サービス性能	2				
小計	3.1	0.35							
3.2 設備の更新性									
(コメント) ※設計の計画で特段に配慮した事項を記載してください。 空間にゆとりを持たせる為、各階の階高を3m以上確保した。	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3				
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3				
	3.0	0.10	Q2	サービス性能	3				
	3.0	0.10	Q2	サービス性能	3				
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3				
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3				
小計	3.0	0.65							
3.「長寿命化対策」の推進の平均点(上記2項目)	3.0	0.15							
■重点項目の総平均(上記3項目)	3.3								